

# 第48回 全国道場少年剣道大会

(旧称 全日本少年剣道錬成大会)

## 要 項

1. 趣 旨 全国各地の優秀なる少年少女を日本武道館に集め、少年達に正しい剣道の指導、心身の鍛錬及び相互の親睦を図ることを目的に試合錬成等を行い、もって我が国の将来を担う少年の健全なる育成に寄与することを目的とする。
  2. 主 催 一般財団法人 全日本剣道道場連盟
  3. 後 援 (予定) 内閣府・文部科学省・日本財団・全日本剣道連盟・(公財)日本武道館
  4. 特別後援 毎日新聞社
  5. 期 日 ●平成25年7月30日(火) 午前9時00分開始  
(1) 開会式 (2) 小学生団体試合 (3) 表彰・閉会式  
●平成25年7月31日(水) 午前9時00分開始  
(1) 開会式 (2) 中学生団体試合 (3) 表彰・閉会式
  6. 場 所 〒102-0091 東京都千代田区北の丸公園2の3 日本武道館
  7. 参加資格 本大会に出場するチームは、下記の通りとする。  
(1) 全日本剣道道場連盟の加盟団体であること。  
(2) 全日本剣道道場連盟の加盟団体に所属する少年少女剣士であること。  
(3) 各都道府県割当数により選抜されたチームであること。
  8. 参加方法 (1) 申 込 先  
**〒143-0011東京都大田区大森本町一丁目2番8号**  
**全日本剣道道場連盟 全国大会本部宛**  
**TEL(03)5493-7080 FAX(03)5493-0220**  
(2) 申込締切期日  
**平成25年6月26日(水)必着**  
※参加少年少女剣士は保護者の同意を得ること。  
(3) 通 知  
全出場数確定後、「**出場決定通知書**」を**道場主**に送付する。
- ※上記申込み方法は支部によって違う場合があるので、必ず支部確認の上、申し込んで下さい。**
9. 受 付 (1) 各日共、午前7時30分から8時20分まで各会場ごとに日本武道館 西口玄館にて行う。  
(2) 受付の終わったチームは直ちに剣道具を着け竹刀を持って大道場に集合。  
(3) 補欠選手は認めない。但し大会前日までに、事故者、病欠者等が出た場合の欠員補充は認める。当該チームの第一試合開始前に、審判主任又は会場責任者に必ずその旨を届け、了承を得ること。但し、オーダーの入れ替えは認めない。尚、当該チームの第一試合が開始されてから事故者が出た場合は、欠員のままで行う。

## 10. 錬成内容

- (1) 竹刀による基本錬成は検討中。
- (2) 試合は、各試合場毎トーナメント方式に依り、全日本剣道連盟剣道試合・審判規則並びに細則に従って行うほか、本大会の申し合わせ事項に従って行う。
  - ① 試合時間は**小学生2分、中学生2分30秒**、勝敗の決しないときは**引分け**とする。
  - ② 勝者数、総本数が同数のときは、任意による代表者戦によって勝敗を決する。  
代表者戦は一本勝負とし、勝敗の決するまで行う。
  - ③ 「上段の構え」、「突き技」については、(公財)日本中学校体育連盟剣道部申し合わせ事項に準じ禁止する。但し、隻腕の場合は事前に大会本部に連絡すること。
  - ④ 竹刀の規格は全日本剣道連盟の規則に従う。  
但し、小学生は111cm(3尺6寸)以内とする。
  - ⑤ 試合場は規則より狭く設営してあるが、「場外」の反則は規則通り適用する。
  - ⑥ 少年剣士会員章(ワッペン)  
参加者は当連盟の少年剣士会員章を剣道着の右上腕部につけること。
  - ⑦ 試合者の目印(タスキ)は各チーム紅白のタスキを持参し、着脱も行うこと。  
(プログラムによるチーム番号の若い方を赤とする。)
  - ⑧ 試合者の名札(垂ネーム)は所属道場、姓入りのものをつける事。

## 11. 表彰 試合錬成においては、次の通り表彰する。

- (1) 決勝トーナメント戦(メダルは監督1名、選手5名に授与する)
  - ① 優勝 1位 1チーム 優勝旗、優勝杯、楯、メダル等
  - ② 準優勝 2位 1チーム 楯、メダル等
  - ③ 三位 3位 2チーム 楯、メダル等
  - ④ 敢闘賞 4位 4チーム メダル等
- (2) 各コート(試合場)16試合場において、1位(1チーム)、2位(1チーム)、3位(2チーム)それぞれにコート毎、表彰する。
- (3) 参加選手に対しては参加賞を授与する。

## 12. 参加者の健康管理等

- (1) 出場チームは必ず監督が引率し、大会中選手の健康管理その他すべての行動に責任を負う。
- (2) 主催者は大会中の負傷疾病に対し応急手当をする他は、一切の責任を負わない。
- (3) 少年剣士会員章(ワッペン)着用の選手は、自動的に傷害保険が適用される。

## 13. 宿泊 宿泊を必要とする団体は、別紙「全国少年剣道大会宿泊案内」を参照する。

※ 入館の際の駆け込みや、席とり、陣とり等、事故の危険性やマナーの問題が取り沙汰されています。選手及び応援者の多数の席の確保は禁止致します。互譲の精神で皆さんが気持ち良く観戦できる様ご協力下さい。

※ 開会式で「国歌」を全員で斉唱致します。参加少年剣士に斉唱出来る様、御指導をお願い致します。

※ 申込書により得られたデータはプログラムの選手名掲載他、記念品制作等、今大会関連事項並びに少年剣道普及に使用する事があります。  
道場主の変更等は所定の手続を各支部に於いて行って下さい。